

## 12/1 開催 第69回 国際学部連続講演会 「ASEAN 経済共同体正式発足に向けて」

国際学部は、国際的なビジネス・市民社会で活躍できる人材の養成を目指し、各界の第一線で活躍する方々を招き、連続講演会を開催している。

※一般参加可、申し込み不要、無料、使用言語は英語(通訳なし)。

■日時: 12月1日(火)13時30分～15時00分

■場所: 西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館 光の間

■演題:

「ASEAN 経済共同体正式発足に向けて

ASEAN Economic Community, Challenges and Opportunities」

■講師: 在大阪インドネシア共和国総領事

ウイスヌ・エディ・プラティグニョ氏 (写真左)

在大阪タイ王国総領事

デュシット・メナパン氏 (写真中)

在大阪ベトナム社会主義共和国総領事

チャン・ドゥック・ビン氏 (写真右)



■問い合わせ: 国際学部事務室 TEL:0798-54-6072

## 梅田講演会 クリスマスってどんな時?

日本ではサンタクロースとプレゼントのイメージが強いクリスマス。キリスト教圏ではどのような時として過ごしてきたのか。欧米で長年親しまれてきた絵本や物語を紹介しながら、光の祝祭といわれるクリスマスの意味や人々が伝えてきたクリスマス精神について考える。

※一般参加可、要申し込み、無料。

■日時: 12月9日(水)14時～15時30分

■場所: 大阪梅田キャンパス 14階1405教室

(大阪市北区茶屋町19-19アプローズタワー14F)

■演題: クリスマスってどんな時?

～ 欧米で親しまれてきた絵本や物語をとおして～

■講師: 広渡純子・聖和短期大学教授

■定員: 80名(先着順)

大阪梅田キャンパスHP([http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/))

「講座・講演会(梅田講演会)」ページへアクセスし、申し込みフォームにて申込みください。

■問い合わせ: 大阪梅田キャンパス事務室 TEL:06-6485-5611



## わずか約22㎡にひと月あたり200人 学生がこぞって集まる Study Room



約22㎡の狭小部屋だが、ひと月あたり平均200人の学生がこぞって集まる勉強部屋が関西学院大学にある。その名も「実践型“世界市民”育成プログラムコース学習ルーム(Active World Citizens Program Study Room)」。授業期間・休暇期間関係なく各部屋に常時1名の教員がおり、学部や学年に関係なく学生なら自由に入出りできるスタディルームだ。西宮上ヶ原キャンパスのG号館に2013年の秋学期にオープンした。大学教員の個人研究室とは趣きが異なり、学生の自主的な勉強や相談の場・語らいの場として、教員への学習相談や進路相談、学生同士でのフランクな情報交換や勉強会がしばしば行われている。学部や学年、専攻分野の違う多様な学生が集まり、それまで聞いたことも考えたこともないような情報が交換され、学生にとって刺激的で自分を見つめ直すなど、学ぶべき方向性を掴むきっかけとなっている。

常駐する教員の一人である山田好一・国際教育協力センター教授は「国際ボランティアや海外フィールドワーク、国連セミナーなどのプログラムを通じて得た経験やそこから見えた新たな課題を学生同士が共有し深め合って、体系的な学びとして修得していくことが重要。そして、それらに教員として丁寧に向き合うことも重要」と言い、学生の成長を促す場所としてスタディルームを運営している。

三十余年の間、国際協力機構(JICA)において世界中で国際協力活動を行い、2011年からはJICAアフガニスタン事務所長として紛争からの復興支援を担当するなど、世界市民として活躍した山田教授。学生にひそかな人気を呼ぶスタディルームで、今日も学生を待っている。

次号 11月30日(月)発行予定